

対象国の条件 : 測量・地図作成技術協力案件等が実施された、または実施中の国

研修コース番号 : J1804011

案件番号 : 1884773

主分野課題 : 都市開発・地域開発/地理情報

副分野課題 :

使用言語 : 英語

案件概要

地理空間情報は国家開発及び防災等に必要不可欠な基盤情報であり、開発途上の各国において、国家測量・地図作成機関が信頼できる地理空間情報を適切に提供できるよう、地図の作成・更新・利活用等の地理空間情報に関する事業計画及び管理を担う中核的人材を養成する。それにより自国の地図行政における政策形成と業務改善を行えるようにする。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 国家測量・地図作成機関において、地理空間情報整備の促進に関する業務改善策案が策定される。</p> <p>【成果】 1. 我が国の測量・地図作成行政及び法的枠組の理解を深め、自国の測量・地図行政の在り方が考察される 2. 地理空間情報整備の基礎となる測量、地図作成理論及び実作業への理解を深める 3. 地理空間情報の応用と最新技術の動向を理解し、自国における地理空間情報の利活用について整理される 4. 自国の測量・地図作成行政の改善に資する企画立案手法を習得する 5. 習得した政策・技術を国の測量・地図作成行政に活用することを目的とし、具体の考察を行う</p>	<p>【対象組織】 国家測量・地図作成機関</p> <p>【対象人材】 国家測量・地図作成機関の技術系管理職員又は同等な職にある者 測量・地図作成分野で実務経験が7年以上有する測量技師 大学卒業または相当以上の学識がある者</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>【事前活動】 研修員の組織内における業務に関する課題についてインセプションレポート作成</p> <p>【本邦研修】 以下の内容の講義、実習、視察、討論を行う。</p> <p>(1) 測量行政制度(法体系)、測量行政の課題、地球環境、測量教育、情報処理等。 (2) 測量事業を計画及び管理をするための手法(マネジメント)、発注業務 (3) 基準点測量(国家基準系)、写真測量、リモートセンシング、地図調製等 (4) 地理情報システム(GIS)、Webマッピング、防災・災害関連等 (5) プロジェクト・サイクル・マネジメント(PCM)手法によるアクションプランの作成と発表</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>2018/8/19～2018/12/15</p>
	<p>担当課題部</p>	<p>社会基盤・平和構築部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>JICA筑波(研修業務)</p>
	<p>関係省庁</p>	<p>国土交通省</p>
	<p>実施年度</p>	<p>2016～2018</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>国土交通省国土地理院、 (一財)日本地図センター</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>	<p>国土地理院webサイト内 International Training Course ページ http://www.gsi.go.jp/ENGLISH/page_e30219.html</p>	